

1. 施設理念

障がいの有無に関わらず利用者の幸福の追求と豊かな生活の実現を支援します。

2. 施設方針・テーマ

「利用者が自己実現できる施設づくりとたゆまない成長」

3. 実施事業

救護施設 定員 80名

就労継続支援B型 定員 20名

4. 重点目標

◇利用者の基本的人権を保障し、主体性を尊重した支援の充実

- ・人権擁護と虐待防止を徹底する。
- ・エンパワメントの視点に基づいた「真に必要な支援」の提供に努める。

◇多様な障害や課題を持つ利用者のニーズに応じたサービスの提供

- ・安心安全なサービスの提供と支援技術の向上を図る。
- ・訓練を含む日中活動を充実、強化する。

◇地域に根差した施設を目指し、循環型支援体制を構築を図る

- ・他機関を含めた地域ネットワークを活用しニーズに応じた支援を提供する。
- ・セーフティネット機能を有する施設であり、地域の社会資源として幅広く認知されるように取り組む。

◇第52回中国四国地区救護施設研究協議大会開催（鳥取大会）の運営サポート

（1）人材育成と職場定着

◆働きがいと信頼のある職場づくり

- ① 資質向上及び専門的知識の習得が図れるようオンライン等を活用した各種研修会への積極的な参加と施設内研修の活性化を推進する。
- ② 見学、実習等を契機とした職員採用活動に積極的に協力する。
- ③ 職員間の信頼関係とチームワークの向上を図り活力ある職場作りに取り組む。
- ④ 職員の「ワーク・ライフ・バランス」の改善による職員待遇改善を図る。

（2）利用者へのサービス提供（顧客満足・質の向上）

◆持続可能な良質で安心・安全な支援

- ① 人権を尊重した利用者主体の個別支援計画の作成と実践。
- ② 相談・意見・苦情への迅速かつ適切な対応と業務改善への取り組み。
- ③ 仁厚会・敬仁会及び地域関係機関との有機的連携の体制整備（情報共有等）。
- ④ 能力や障害特性を把握した作業メニューの開拓・維持と工賃向上を目指す。
- ⑤ 感染防止対策の徹底と創意工夫した様々な活動による利用者満足の向上。

